

議会 ICT 最終報告・建設産経常任委員会意見交換会報告

調査経過

- ・令和3年12月 タブレット端末を導入（タブレットと紙資料の併用開始）
- ・令和4年3月 議会ICT化推進特別委員会設置
- ・令和5年1月 先進議会調査（栃木県宇都宮市議会・茨城県取手市議会・神奈川県藤沢市議会）
- ・ 6月 6月定例会よりペーパーレスでの試行運用開始
- ・ 10月 先進議会調査（柴田町議会・登米市議会）
- ・令和6年1月 1月臨時会（初議会）より完全ペーパーレスでの議会運用開始
- ・ 11月 先進議会調査（秋田県湯沢市・秋田県横手市）
- ・令和7年6月 LINEワークス導入（事務連絡等をLINEワークスで運用開始）
- ・ 12月 12月定例会でオンライン会議の開催に向けた委員会条例等の改正最終報告（付議事件の審議を終了）

最終報告

議会ICT化推進特別委員会は、令和4年に設置以降、岩沼市議会における議会機能および市民サービスの向上を目的として、議会ICT化に関する調査・研究を進め、①完全ペーパーレスでの議会運用の実現、②オンラインの方法による会議開催を可能とする条例および会議規則改正、③定期的な研修会の開催による議員のスキル向上、④ICTを活用した議会内の情報共有や伝達ツールとして、LINEワークスを導入し議会活動の活性化を図るなど、近年のDXの進展に応じて、議会ICT化の推進に必要な課題と方向性を明らかにし、今後の取り組みにつながる基礎的検討を概ね終えることができた。

議会ICT化推進特別委員会 最終報告

建設産経常任委員会意見交換会報告

▼名取土地改良区との意見交換会（11月10日）

名取土地改良区で、名取市議会建設産経常任委員会7名と岩沼市建設産経常任委員会5名が共同で研修会と意見交換会を行った。

はじめに土地改良区の現状の取り組みについての説明を伺い、現地視察を行った後、意見交換会を行った。

この研修会と意見交換会は昨年引き続き2回目の開催となる。今回は、震災後に整備された施設だけではなく、水路も視察した。そして課題などの意見を伺い、今後、国や県への要望や市の取り組みなどを改めて学ぶことができた。

名取土地改良区の管理区域は、仙台市・名取市・岩沼市と広域であり、名取市議会と岩沼市議会が共同でこのような研修会と意見交換会が開催できることは、情報交換や課題を共有するにあたり、非常に有意義なことであると感じた。

▼岩沼建設産業同友会との意見交換会（12月3日）

岩沼建設産業同友会と意見交換会を開催した。

日頃から会員事業所の皆さんは、建設業として地域のインフラ整備のみならず、ボランティア活動も積極的に取り組んでおり、市内小中学校の学習環境整備や、道路側溝整備などにもご尽力いただいている。

また、災害発生時には地元事業者として、いち早く対応すべく「災害時における応急措置の協力に関する協定」を市と締結していただいている。会員の皆さんは、地元を熟知されているので心強く思う。



土地改良区管内の関上排水機場を視察

各会員事業所では、担い手確保として従業員定着のための賃金アップなど直面する課題はあるが、外国人技能実習生の雇用も積極的に行うなど、岩沼市の地域発展に寄与されていることを知る貴重な機会でもあった。



意見交換を行う建設産経常任委員

